

# 宮西 希 鳥越 啓介

箏

contrabass

2024 04月21日 (日)

開場 14:30

開演 15:00

(2ステージ入替無)(1drink=600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、  
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を  
ご記載下さい。



## 宮西 希

日本の伝統楽器である「箏」の奏法や特色を大切にしながら、ポップスやロック、JAZZ 等と融合させオリジナリティ溢れる楽曲を独特のスタイルで表現。伝統継承を重んじた従来の箏曲演奏とは一線を画し、Kotist (コティスト) と称してグローバルな活動を展開している。まるで数面の箏が合奏しているかのように聴こえる“独奏”に特徴があり、作曲から編曲まで自ら手掛けるインストルメンタル作品の数々は美しさとエネルギーに溢れ、その楽曲を紡ぎ出す箏の音色は聴く人の固定観念を打ち崩すほどにあたたかく、パワフルで、そしてとてもやさしい。多くの楽曲がTV・ラジオ番組のテーマ曲やBGM、コマーシャル音楽等に起用されており、ギター・アコーディオンなど個々の楽器とのセッション、ピアノ・ウッドベースとのJazzyなトリオやロックバンドまでその演奏スタイルは幅広く、自在にチューニングを変えることあらゆる楽器とのセッションにも対応、箏という絃楽器の持つ優れた特性をフルに活かした『Kotist 宮西希の世界』を実現している。伝統やしきたりにはこだわらない、全く新しい感覚をかね備えているアーティストである。母の手ほどきにより3歳で初舞台。埼玉県立伊奈学園総合高等学校 (音楽専攻)、東京芸術大学卒業後、日中韓3カ国の伝統楽器の代表奏者により構成される楽団「オーケストラ・アジア」に参加。2002年秋アルバム『Steps to the Moon』(日本クラウン)発表、ソロアーティストとしてデビュー。これまでに6枚のアルバムを発表、オムニバス作品も多数。多くのアーティストやミュージシャン (押尾コータロー、BEGIN、斎藤誠、坂崎幸之助、辛島美登里、中島啓江等) とステージやTV・ラジオ番組にてセッション、2005年にはTBS「第47回輝く!日本レコード大賞」にアルバム奏者の上松美香とコラボレーションでゲスト出演、多方面から注目を集めた。国内はもとより海外での公演も行ない、Australiaの在パース日本国総領事公邸に招かれた際には「Perth Royal Show」Japan Pavilionでのステージの他に、公邸でのコンサートも開催され、各界から集まった多くの聴衆の歡心を得た。各地でのコンサートやイベント、ラジオ・テレビ出演の他、幼稚園から大学まで、教育現場に招かれての授業・コンサート・進路講演等も精力的に行う。また、国際的な学術会議などの場での演奏依頼も数多く、2016年にはG7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議の夕食の席での演奏も好評を得た。2011年東日本大震災直後から1人で車を運転し東北へ向かい、避難所を訪れ音楽での支援を開始。数年に渡り被災地訪問を続ける他、病院コンサートなどもこのプロジェクトとして行ない、現在も福島との交流が続いている。非常に愛犬家であり、飼犬をCDジャケットに起用するほか、動物をテーマにした楽曲も多い。犬の保護活動にも力を注いでおり、西日本のセンターから譲渡不可とされている野犬を引き出しペットとして生きられるようにリハビリ・トレーニングした後、里親探しをしている。

## 鳥越 啓介

岡山県玉野市出身 小学校の頃にピアノやユーフォニアムを始め、高校の吹奏楽部でウッド・ベースを手にする。現在は主にアーティストのサポート、ライブツアー、レコーディング参加。近年は楽曲アレンジ等も手掛けている。

近年の主なサポート順不同

椎名林檎 小柳ゆき 辛島美登里 葉加瀬太郎 WANDS 今井美樹 原田知世 他